



～世帯配付～

かがやき

～かまって聞いて ほめて見取って 励ましを～

5年生体験学習、6年生修学旅行無事終了！

コロナ禍の中で行われた、体験学習と修学旅行でした。子供たちの安全を第一に考え、予定を大幅に変更し実施しました。5年生は日帰りで白神体験センターへ。6年生は県内、仙北市へ。例年と大きく違った内容ではありましたが、子どもたちの笑顔がはじけ、絆も深まりました！

体験学習：5年生

5年生は、白神体験センターで活動しました。波が高く、海の活動はできませんでしたが、子どもたちは、屋内や山の活動を楽しみました。



1泊2日の修学旅行：6年生

6年生は、1日目は絶好の天気恵まれ、田沢湖で湖水浴、カヤックをたっぷり楽しみました。2日目は雨でしたが、室内での樺細工体験が終わり、武家屋敷通りの自主研修の時には雨も上がり、またまたたっぷり楽しんだ6年生でした。



田沢湖でウグイのえさやりに夢中
← の図です。



学習発表会に向けて各学年頑張っています！！

3密を避けるため、各学年の発表ごとに保護者の皆さんを入れ替えて行う学校も多いようですが、本校体育館の入り口は1つ。そして、出るとすぐに児童昇降口と長い廊下・・・。

どう考えても、皆さんの入れ替えと児童の入場が交錯し、3密は避けられず、しかも保護者の皆さんの居場所も確保しにくい・・・というので、「広すぎて子どもたちの発表は見づらい」、「荷物の移動などを考えると子どもたちの発表内容も限られてくる」という様々な難題もあるのですが、総合体育館で行うことといたしました。偶然、10月11日（日）なら空いているということで、日程も変更になり申し訳ありませんでした。

当日、保護者の皆さんは、1階アリーナでご覧になっていただきます。現地練習が1回しかできないので、子どもたちの動きには、ぎこちなさがあるかもしれませんが、100年に1回の、コロナ禍の中での学習発表会、各学年、ほぼ一発勝負の発表を温かく見守っていただけるとありがたいです。どうか、よろしくお願いいたします。

統合記念オリジナルソングが完成しました！！

6年生が作詞、一応音楽が専門である校長が作曲をしました。

曲の題名も、6年生から募集し「さわやかな風がふいた日」に決まりました。「統合したその日、それは、さわやかな風がふいた日」という意味があるそうです。子どもの発想ってすごいです。

一人一人が考えた新生向能代小学校のイメージをつなげて歌詞が創られました。子どもだからこそ生み出せる、思いの入った言葉がちりばめられている、とても素敵な歌詞になりました。紹介します。

♪さわやかな風がふいた日♪

作詞 令和2年度6年生

- 1 暖かい春の風が 校庭の桜並木をゆらしていた頃
君と僕は出会った 仲間になった日さ

遠く光る白神の 山々もぼくらを見守ってる
小さな点と点が 今つながったね

不安だった時も 一人悩んだ時も
いつも励ましてくれた君がいてくれたよね

※ 夢に向かって 心を一つに
今日も夕焼けがきれいだね 明日もきっといい日だね
- 2 広いグラウンドで遊んだ 時には競い合った仲間だね
明るい校舎にあふれる 笑顔と優しさが

かがやきをめざすぼくたちを 優しく見守る先生たち
おうちの人地域の人 暖かさを感じる

見慣れた街並みも 変わってゆくけれど
いつもみんなのあふれる思いは 一つだよ

※ 夢に向かって かがやいていこうよ
校庭から空を見上げたら さわやかな風がふいた
※ 繰り返し

学習発表会でお披露目します。どうぞお楽しみに♪

双つ山っ子の活躍

○日本ルービック・キューブ協会
ルービック・キュービスト認定証受賞

3年松組 松田 侑也

1分以内で6面のルービック・キューブを完成できる人がキュービストとして認定証をいただけるそうです。侑也さんに職員室で実演してもらいました。その早さに先生方もびっくりでした！！

※廊下に掲示してあった侑也さんの夏休み新聞を見て受賞を知り、賞状を持ってきたもらいました。他にも、学校で気付いていない児童の活躍もあるかと思っています。どうぞ遠慮なさらずに、お知らせ下さい。(夏休み新聞・絵日記等、全校児童のものを読ませてもらいました。コロナ禍の中でも工夫して、我が子を楽しませようとする保護者の皆様の温かい愛情を感じました。)